

平成 29 年度 第 12 回柿崎区地域協議会 次第

日時：平成 30 年 3 月 20 日（火）午後 2 時

場所：柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 会議録署名委員の指名

4 協議事項

- (1) (仮称)「みんなの保育園を考える会」の委員選出について . . . [資料No.1]
- (2)平成 30 年度の取組計画について . . . [資料No.2]

5 報告事項

- (1)地域の交通を考える会からの報告 . . . [資料No.3]
- (2)市からの報告 . . . [資料No.4]
 - ・平成 30 年度柿崎区における主な事業について . . . [資料No.4]

6 その他

- ・平成 30 年度第 1 回柿崎区地域協議会の開催日について
 - 日 時：平成 30 年 4 月 24 日（火） 午後 6 時～
 - 会 場：柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室
 - 内 容：地域活動支援事業の基本審査及び採択方針による審査
- ・平成 30 年度第 2 回柿崎区地域協議会の開催日について
 - 日 時：平成 30 年 5 月 14 日（月） 午後 6 時～
 - 会 場：柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室
 - 内 容：地域活動支援事業プレゼンテーション
- ・平成 30 年度第 3 回柿崎区地域協議会の開催日について
 - 日 時：平成 30 年 5 月 24 日（木） 午後 6 時～
 - 会 場：柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室
 - 内 容：地域活動支援事業採択決定

7 閉 会

平成30年度 各種委員会名簿

No	氏名	委員会名					
		みんなの保育園を 考える会 (案)	地域協議会だより 編集委員会 (交代案)	地域の交通を 考える会 (継続)			
1	薄波 清美	○					
2	片桐 充	○					
3	加藤 満	○	○				
4	金子 正一			○			
5	小出 優子			○			
6	佐藤 健	○	○				
7	白井 一夫	○	○				
8	高野 武夫		○	○			
9	武田 正教		○	○			
10	新部 直彦		○	○ (副委員長)			
11	榆井 隆子			○			
12	引間 孝史	○					
13	湯本 清隆		○	○			
14	吉井 一寛	○		○ (委員長)			
15	渡邊 征雄	○					
16							

平成29年度 各種委員会名簿

資料No. 1

No	氏名	委員会名					
		地域協議会だより 編集委員会 (終了)	地域の交通を 考える会	懇談会 実行委員会 (終了)	平成30年度地域活 動支援事業 検討委員会 (終了)	まちづくり フォーラム 実行委員会 (終了)	斎場検討委員会 (終了)
1	薄波 清美	○		○	○ (副委員長)		
2	片桐 充	○			○		
3	加藤 満					○	
4	金子 正一	○ (副委員長)	○	○	○ (委員長)		○
5	小出 優子	○	○	○			
6	佐藤 健			○ (代表)		○	○
7	白井 一夫			○		○	○
8	高野 武夫		○		○	○	
9	武田 正教		○		○	○ (委員長)	
10	新部 直彦		○ (副委員長)	○		○	○
11	榆井 隆子	○	○	○ (代表)			○
12	引間 孝史	○			○		
13	湯本 清隆		○		○	○ (副委員長)	
14	吉井 一寛	○	○ (委員長)				○ (委員長)
15	渡邊 征雄	○ (委員長)		○			○
16							

平成 30 年度の取組計画について (案)

1 地域協議会開催日時

- ・日で決める (毎月 20 日等)、または第〇週〇曜日で決める (第 3 週火曜日等)
- ・開催時間を早める (午後 6 時から)
- ・8 月は開催しない

2 事業の取組

①柿崎区地域協議会委員視察研修

参考：平成 29 年 11 月 22 日、富山県射水市 (株)地域交流センター企画を視察

②懇談会

参考：地域の皆さんと地域協議会委員との懇談会を実施

③まちづくりフォーラム

参考：平成 30 年 2 月 25 日 (日) に開催

3 各種委員会等設置

①新しく委員を選任するもの

- ・みんなの保育園を考える会

②委員が交代するもの

- ・地域協議会だより編集委員会

③現在継続しているもの

- ・地域の交通を考える会

④今後設置する必要があるもの

- ・懇談会実行委員会
- ・地域活動支援事業検討委員会
- ・まちづくりフォーラム実行委員会

⑤各種委員会の開催方法

- ・地域協議会委員が主体で開催する
- ・会議録は委員が作成する
- ・必要に応じて、地域協議会へ報告、協議する
- ・事務局は資料提供等の事務的業務を補助する

4 その他

①頸北地区地域協議会委員合同研修会

- ・平成 30 年度は大潟区が開催当番

②柿崎区地域協議会の懇親会幹事

第2回地域の交通を考える会確認事項と回答

平成30年2月20日(火)

面会者

上越市企画政策部新幹線・交通政策課交通政策係 係長 塚田光信

上越市企画政策部新幹線・交通政策課 主任 笛田真裕

訪問者

柿崎区地域協議会 金子正一 小出優子 楡井隆子 吉井一寛(記)

確認事項と回答

(1) スクールバスを一般利用者が利用している。また路線バスで生徒が通学している。

運行経緯や実態を調べたい。

- ・安塚区、大島区、牧区、頸城区、名立区では市営バスが運行している。
- ・市営バスは合併前の町村バスから引き継いでいるものと思われるが経過は？
- ・スクールバスと併用している場合があるか？その際の料金体系は？

市営バス導入の経過

合併前 平成16年 大島村

平成16年 牧村

合併後 平成22年 頸城区 大池線を一本化する方向から市営バスが導入された

平成23年 安塚区

平成29年 名立区

合併前に大島村と牧村で村営バスが導入され、合併後は市営バスとして運行されている。
合併後に補助金を削減する目的でスクールバスを利用、混乗方式導入が3区で導入された。
市営バス料金は民間バスよりも低く抑えられている。

(2) 新井タクシー、アイムタクシーの運行経緯や実態を調べたい。

- ・路線番号90 関山ルート・新井タクシー、路線番号91 岡沢ルート・アイムタクシーが乗合タクシーで運行されている。タクシー会社に移行した経過は？

- ・乗合タクシーの料金体系は？市からの補助金額は？

平成24年10月より中郷区でジャンボタクシーが導入された。

公募の結果、新井タクシーとアイムタクシーが採用された。補助金を削減する目的である。

タクシー代は3エリアに分かれているがエリア内は210円エリア外にでるとプラス100円。

タクシー料金はバス料金並となっている。

ジャンボタクシーは9人乗り(デマンドバスは13人乗り)。

定時運行便以外はデマンド化されていて出発1時間前の予約が必要。

停留所はルート外にもあり、点在している。

小学生はスクールバス、中学生はジャンボタクシーをつかっている。

補助金は路線別バス運行対策費として支給されている。

(3) 上越市内のタクシー会社へ市から補助金は支給されているか？

路線別バス運行対策費補助金として支給されているが、それ以外の補助金支給は無い。

(4) その他

平均乗車密度の算定を柿崎区内路線(ex 黒岩線)で交通政策課から算出して頂く。

(算出式に数値を入れて)

平成30年度 柿崎区における主な事業

I 暮らし ～暮らしの安心感を高める“つながり”の構築～

事業	担当G	木田庁舎課名	予算額(千円)
1 公立保育園運営費 園児が安全・安心して保育を受けられるよう、保育サービスの充実及び環境整備等を行う。 ○通園バス運行業務 ・運行業務委託 ・通園バス維持管理 ○主な修繕及び備品購入 ・第一保育園：カメラ付きインターホン設置工事、0.1.2歳児室トイレ内壁修繕、1階廊下床面貼替修繕、調理室換気扇入替修繕、電話機増設ベル購入 ・下黒川保育園：調理室厨房水栓取替修繕、医務室畳表替修繕	市民生活・福祉G	保育課	18,640
2 小・中学校市単独事業 児童・生徒の安全・安心を確保するとともに、快適な教育環境の整備を図る。 ・柿崎小学校：屋内給水管改修 ・上下浜小学校：コンピュータ室空調更新 ・下黒川小学校：図書室床改修 ・柿崎中学校：図書室空調更新 ・柿崎中学校：下水道接続工事	教育・文化G	教育総務課	40,921
3 地域支え合い事業 平成27年度にスタートした65歳以上の人に参加できる「通いの場(すこやかサロン)」等を開催し、事業の運営を担う住民組織とともに高齢者の支え合い体制を整え、「出前サロン」など地域の実情に合わせた介護予防に継続して取り組む。	市民生活・福祉G	高齢者支援課	4,364
4 地域活動支援事業 地域における課題の解決を図り、それぞれの地域の活力の向上を図るため、市民が自発的・主体的に行う地域活動に対して支援を行う。	総務・地域振興G	自治・地域振興課	7,200
5 地域おこし協力隊の活動 総務省の地域おこし協力隊制度を活用し、地域外の人材を新たな担い手として受け入れ、地域の維持、更なる活性化を図るとともに、3年後の定住を目指す。 ・柿崎区中山間地域農業振興会の12集落に2人受入れ ・活動範囲：芋島、松留、上中山、猿毛、水野、下牧、平沢、岩野、米山寺、東横山、南黒岩、北黒岩 ・地域おこし協力隊の活動内容 1 農業支援 (1) 就農に向けた農作業と米販売の補助 (2) 特産品の栽培、加工、販売等の補助など 2 地域振興支援 (1) 地域おこしイベント開催の支援や地域団体活動への参加・協力 (2) メディアやインターネット上のサービスを利用した情報発信など 3 生活支援 (1) 高齢者世帯への雪掘りの手伝い (2) 世帯訪問など 4 将来、隊員が定住するための独自の取組み ・下牧地区の支援 下牧地区活性化計画の推進のため、地域おこし協力隊の導入を検討中	総務・地域振興G	自治・地域振興課	7,999

	事業	担当G	木田庁舎課名	予算額(千円)
6	地域集落支援事業等	総務・地域振興G	自治・地域振興課	26,071
	<p>○集落づくり推進員 集落を巡回し、集落の将来像を考える話し合いの働きかけなどを実施するとともに、話し合い等により把握した課題の解決に向けて、総合事務所の集落支援担当者と連携して、支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集落づくり推進員：武田信一（たけだのぶかず） ・対象集落：高齢化率がおおむね50%以上の集落 坂田新田、雁海、下中山、小萱、芋島、松留、上中山、猿毛、城腰、水野、下牧、平沢、米山寺、東横山、南黒岩、北黒岩 <p>○集落づくりアドバイザー事業 集落や地区の課題解決に向けた話し合いを促進するため、専門的な知見を有するアドバイザーの派遣を行う。</p> <p>○中山間地域支え隊事業 企業や学校等の協力を得てボランティアの派遣を行い、中山間地域集落において不足する労力を補完し、安全・安心な暮らしを確保するとともに、市民全体で中山間地域の公益的機能を支えていくための意識を醸成する。</p>			※予算額は市全体分
7	柿崎区地域振興事業	総務・地域振興G	自治・地域振興課	5,927
	<p>柿崎区の地域振興と活性化を図るために、市民活動団体等が実施する事業に対し、補助等により支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柿崎区産業まつり：150千円 柿崎区の農林漁業者・商工業者の協賛で柿崎区産業まつりを開催し、その中で地場産品の展示・即売を行うことにより、地場産品の消費拡大と産業の活性化を図るもの。 ・柿崎時代夏まつり：1,694千円 柿崎区の象徴である柿崎和泉守景家公の偉業を称え、地域の活性化と市民の連携を図るもの。 ・地域資源活用等推進事業：628千円 柿崎区の市民が連携を深め互いに支え合い、安全で安心して暮らせる住み良いまちづくりを進めるため、地域活性化に向けたイベント・事業を行う。 ・お引き上げ商工まつり等：3,418千円 柿崎区の伝統的イベントのお引き上げ商工まつりと納涼花火大会を開催することで、市民連携の高揚と観光客増加による地域の活性化を図るもの。 ・東京柿崎会：37千円 東京柿崎会総会の出席。 			
8	道路整備事業	建設G	道路課	16,979
	<p>市民生活の安全、利便性の向上と快適な生活環境の確保を図るため、生活関連道路の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・坂田村中線（道路改良）…用地取得、物件補償一式 ・新田線（側溝改良）…測量設計一式 ・坂田池尻線（側溝改良）…測量設計一式 ・裏浜線（側溝改良）…測量設計一式 			
9	柿崎区道路維持費	建設G	道路課	46,698
	<p>道路損傷箇所の修繕のほか、道路清掃、除草等の実施により、一般交通に支障を及ぼすことのないよう、市道を維持管理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理委託 ・道路維持修繕工事 			※H30.3月補正 14,764千円を含む
10	除雪費	建設G	道路課	99,590
	<p>冬期間における市道の円滑な交通を確保するため、適切な除排雪作業を行い、車両や歩行者の通行が可能な状態を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸与除雪車維持管理費（貸与車両15台） ・市道除排雪委託（除雪延長129.20km） ・気象観測委託（3箇所） ・除雪ドーザ更新1台 			

	事業	担当G	木田庁舎課名	予算額(千円)
11	消融雪施設管理費 消融雪パイプや流雪溝など消融雪施設の適切な維持管理を行い、車両や歩行者の通行が可能な状態を確保する。 ・消融雪パイプ維持管理費(延長1.63km)	建設G	道路課	755
12	公共下水道整備事業 生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図るため、下水道整備を行う。 ・上下浜地区 汚水管渠工事 φ75~200mm L=1,371m	建設G	下水道建設課	252,176
13	上越市住宅リフォーム促進事業 地域経済の活性化と住環境の改善を図るため、リフォーム工事費用の一部を補助する。 ○柿崎区H29年度交付決定件数 64件 補助金額 6,009千円	建設G	建築住宅課	76,793
14	町内会集会場設置等補助金 町内会館の修繕に係る補助金(第6区、川田、柳ヶ崎、下条、岩手、米山寺) ・事業費 30万円以上 ・補助額 事業費の50% ・限度額 750万円	総務・地域振興G	共生まちづくり課	9,158
15	防犯灯LED化推進事業 町内会が管理する防犯灯のLED化を推進するため、LED化に要する費用の一部を補助する。 ・1灯当たり 補助率 1/3 補助限度額 1万円 ○柿崎区平成30年度実績(平成30年3月9日現在) 町内会数: 24 町内会 設置数: 181 灯 補助金: 1,516 千円	総務・地域振興G	市民安全課	21,060
16	消防施設整備事業 消防活動のために必要な消防車両や資機材及び水利のほか、消防器具置場の更新、整備を行う。 ・地上式消火栓新設(阿弥陀瀬地内) 1,872千円 ・地上式消火栓石綿管入替(第6区地内) 828千円 ・防火水槽投込管(山谷地内) 289千円	総務・地域振興G	危機管理課	2,989
17	消防施設管理事業 消防活動が迅速かつ確実に行えるよう消防器具置場、消防車両、小型動力ポンプ、消防水利などの施設及び備品を適切に維持管理する。 ・地下式消火栓修繕(上下浜地内) 778千円 ・防火水槽修繕(第1区地内) 1,296千円 ・防火水槽修繕(第2区地内) 1,911千円	総務・地域振興G	危機管理課	57,775

	事業	担当G	木田庁舎課名	予算額(千円)
18	柿崎区農村公園管理運営費	産業G	農林水産整備課	464
	安全で快適な公園環境を維持する(七ヶ、下黒川、黒川)。 平成27年度まで指定管理であったが、平成28年度から市の直営とし、地元と協働管理事業協定を締結して効率的な管理を行う。具体的には地元で草刈等の管理をお願いし、賃金を支払う(経費の1/2)。			
19	柿崎区公園管理費	建設G	都市整備課	1,507
	利用者が安全で快適に利用できるよう、都市公園の維持管理を行う。 ・あけぼの公園 ・住吉公園			
20	柿崎コミュニティプラザ管理運営費	総務・地域振興G	自治・地域振興課	18,373
	上越市コミュニティプラザ条例に基づき、地域住民による自主的・自立的な地域づくり活動の拠点として利用できる施設の提供と適切な維持管理を行う。 ・施設：ホール、多目的ルーム、和室、会議室、キッズルーム、市民活動室			
21	かきざき福祉センター管理運営費	市民生活・福祉G	福祉課	4,432
	「地域福祉の拠点」として、地域支え合い事業の参加者や地域福祉団体等の方々が、安全・安心して利用いただけるように適切な管理運営を行う。			
22	頸北斎場管理運営費	市民生活・福祉G	健康づくり推進課	31,374
	頸北斎場の適正な維持管理に努め、安定的な運営を行うための保守点検及び施設設備の修繕を行う。 ○主な修繕 ・1号炉内耐火物修繕工事 ・火葬炉設備機器他交換修繕工事 ・1号炉内耐火台車上下交換修繕工事 ・1号炉計装機器他交換修繕工事 ・空調機器交換修繕工事 ・高圧ケーブル取替修繕工事 ・触媒栓取替修繕工事			
23	柿崎区公民館管理運営費	教育・文化G	社会教育課	1,698
	・地区公民館：屋上膨張タンク周辺配管修繕 ・川西分館：中集会室エアコン入替工事			
24	七ヶ地区コミュニティセンター管理運営費	教育・文化G	社会教育課	592
	・集会室床修繕			
25	体育施設修繕工事等	教育・文化G	体育課	15,921
	・柿崎屋内水泳プール：公共下水道接続工事 ・柿崎総合体育館：浄化槽ばっ気配管取替修繕 ・柿崎体育館：玄関ポーチ修繕			
26	海岸一斉清掃	市民生活・福祉G	生活環境課	2,655
	柿崎区の海岸の環境美化・保全を図るため海岸一斉清掃を実施する。町内会等ボランティアが収集したごみ等は、重機を使い収集運搬し、処理施設において処理する。 ・実施日：7月1日(日) 予備日：7月8日(日)			

II 産業 ～地域の元気と働きがいを生む産業の創出～

	事業	担当G	木田庁舎課名	予算額(千円)
27	柿崎農業構造改善センター管理運営費	産業G	農村振興課	824
	<p>農産物加工による地場農産物の消費拡大を図る。 農産加工室利用の受付・鍵管理・定期的な清掃は、円滑な運営を行うため業務を委託する。 平成28年度に設立された利用組合が自立できるよう、支援するとともに関係団体と協議を進める。</p>			
28	中山間地域等活性化事業	産業G	農業振興課	36,634
	<p>生産性向上等が困難な中山間地域における農業の確立と地域資源の利活用等を通じて農業、農村の活性化を図るため集落共同活動を支援する。 平成27年度からの第4期対策では、集落協定を広域化し広域加算や超急傾斜加算を活用して、担い手確保や地域の活性化に取り組んでいる。 ・中山間地域等直接支払交付金 水野集落協定はじめ12集落5協定</p>			
29	多面的機能支払交付金	産業G	農林水産整備課	88,271
	<p>農業の多面的機能を支える地域活動や地域資源の質的向上を図る共同活動を支援する。 ○多面的機能支払補助金 川西地区はじめ42集落20活動組織</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地維持支払 ・資源向上支払（共同活動） ・資源向上支払（長寿命化活動） 			
30	県営農地環境整備事業（水野・下牧地区）	産業G	農林水産整備課	3,400
	<p>区画整理、農道、用排水路整備を一体的に行い、中山間地域における営農条件の改善を図り、農業農村の活性化、定住化を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定事業期間 平成26年度～平成31年度 ・受益面積19ha、区画整理13ha、用排水施設4箇所、農地保全0.2ha ・平成30年度事業費 34,000千円（市負担割合：10%） 			

Ⅲ 交流 ～交流圏の拡大をいかした豊かさの向上～

	事業	担当G	木田庁舎課名	予算額(千円)
31	柿崎区観光振興対策事業	産業G	観光振興課	4,334
	柿崎観光協会と連携し、柿崎の観光資源の発掘を行うとともに、柿崎区の観光振興を図り観光施設への誘客、各種イベントへの集客を図る。 ・柿崎観光協会への補助金 ・米山登山ルートガイド印刷費 ・米山登山ガイド研修業務委託 ほか			
32	柿崎区観光施設等整備事業	産業G	観光振興課	10,088
	観光施設の維持管理や整備を適切に行い、利用客の満足度を向上させ、交流人口の拡大とリピーターの増加を図る。 ・公衆トイレ等修繕工事 ・柿崎中央海岸観光施設維持管理業務委託 ほか			